

多世代交流・介護支援の先進地を視察

～観光交流拠点の整備・健康づくりの取り組みに向けて～

総務厚生委員会

11月18日、19日の2日間、先進地の視察研修を行いました。愛知県阿久比町では、筆の里工房周辺に整備予定の観光交流拠点に関し、経済面への波及等調査のため多世代交流施設を、また、愛知県豊山町では、高齢者の健康づくりや介護予防などへの取り組みに資する介護ボランティア制度を視察しました。

阿久比町 ふれあいの森

【施設概要】

遊具のあるワンパク広場や芝生広場、親水広場、デイキャンプ場など、世代を超えたふれあい活動、青少年育成の拠点として町民の多様なニーズに対応する多機能な施設。敷地面積は、約39,000㎡。



▲ ふれあいの森 芝生広場

【施設運営・集客等】

- ・写生大会や梅のもぎ取り大会など、年間を通して10回程度のイベントを企画している。
- ・駅や主要道路から離れているが、地元新聞やケーブルテレビなどにイベントの紹介を依頼することで近隣市町からの来訪者も多く知名度も高い。
- ・町への来訪者が増え、経済効果もある。
- ・維持管理は、その一部をシルバー人材センターに委託している。

豊山町 介護ボランティア事業

【事業目的】

- ・高齢者の社会参加及び地域貢献の支援
- ・ボランティア活動を通じて自らの介護予防及び健康づくりに取り組むことを促進

【対象者】

- ・町内に住所を有する65歳以上で、要介護認定などの該当がない方
- ・説明会へ参加し、ボランティア登録が必要



▲ 豊山町での研修の様子

【事業概要】

- ・ボランティア登録時に、「パスポート」を交付する。これに活動内容等を記録し、活動時間相当分のスタンプを押してもらう。
- ・ボランティアポイントは、30分1ポイントで、1日4ポイントまで。
- ・1年間貯めたポイントを商品等に交換できる。

当委員会では、この視察研修を参考として、筆の里工房周辺に整備される施設については町内外からより多くの利用がなされるよう、また、熊野町における健康づくり、介護予防については有効な取り組みを調査・研究します。

地方議会をとりまく現状や防災対策などを研修

～議会の活性化と地震などの大規模災害への備え～

令和元年度議員視察研修報告

令和元年第6回熊野町議会定例会（9月）において議決された議員の派遣について、令和元年10月16日から18日の3日間、全国町村議会議長会や防災体験学習施設「そなエリア東京」、国会（衆議院）を訪問し、視察研修を行いました。

全国町村議会議長会

本格的な人口減少時代が到来し、社会情勢や地域社会は大きく変わってきています。その変化を把握するため、全国町村議会議長会の三宅達也総務部長から、以下の内容で講義を受けました。

- ①一般質問のあり方（質問の留意点、質問に関する取り組みなど）
- ②町村議会が抱える課題（議員定数については、住民、執行機関、議会の関係はどうか。民意の反映に足る人数か。議員報酬・政務活動費など）
- ③町村議会の活性化・取り組み例
 - ・長野県飯綱町議会：住民の知恵を借りて政策づくりを行う「政策サポーター制度」を創設。
 - ・長崎県小値賀町議会：傍聴者が意見・質問を述べる「模擬公聴会」を設定。



▲ 議会の活性化などについて研修

この講義で、地方議会をとりまく現状について理解を深めました。常に議員一人ひとりが地域住民の代表として、その責務と役割の大きさを強く自覚するとともに、熊野町の現状に沿った議会の活性化に取り組んでいきます。また、「一般質問」についても、住民の意思を行政に反映させる手段の1つであることを念頭に、今後の議会活動を行ううえでの参考とします。

防災体験学習施設「そなエリア東京」

国や自治体などの支援体制が十分に整うまでの目安である72時間（3日間）を、自力で生き残るためにどう行動するべきか、最大震度7の首都直下地震の発生から避難までを体験しました。

▶ 危険箇所を実際に体験



- ①地震による床の震動とエレベーターの緊急停止を体験。
- ②薄暗い通路を避難誘導灯と非常放送に従って出口を探す体験。
- ③被災した街に潜む危険性や街を移動する際の注意点など、危険を回避するための視点を学習。
- ④緊急時をどう生き抜くのか、避難所生活における自助・共助の大切さを実物展示で学習。
- ⑤身近なもので災害を乗り越えるための様々な知恵や情報を学習。

平成30年7月豪雨で被災し、防災に対する意識が高まる中、豪雨だけではなく地震などの大規模災害に備えるため、この研修を今後の熊野町における防災対策を検討するうえでの参考とします。

国会（衆議院）

国権の最高機関である国会（衆議院）において、国会の現状や予算委員会の状況、地方議会の役割等について確認しました。

住民の生活にかかわる重要な法案などに注視し、住民の意思を行政に反映できるよう努めます。